

# 令和3年度 事務事業評価シート（1）

## [ 令和2年度事務事業 ]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	市民活動施設運営事業（東区）			事業番号	213-010
担当部署名	東区役所	局	-	部	自治推進課

### I. 基本情報

#### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
			無	取組	—		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—	目標値	—
		無	現状値	—	目標値	—	

2	関連計画			
3	事業開始年度	平成 19 年度	終了（予定）年度	令和 3 年度
4	実施根拠（根拠法令、条例等）	堺市区民プラザ管理運営要綱		

#### 事業の概要

5	事業の実施主体（実施主体となる団体等）	東区
6	事業の対象（対象とする人や物、対象数）	市民による自発的で公益性及び非営利性を有する活動を行う、又は行おうとする団体。（100団体）
7	事業の目的（事業実施によりめざす状態）	NPO法人や任意団体等への支援を通じて市内における市民活動の裾野を広げ、法人・組織としての力量の向上に寄与すると共に、全庁的に市民協働を進めることにより、真の市民自治を実現する。
8	事業内容（目的を達成するための手段）	市民活動を行う団体が打ち合わせなどに利用できるミーティングスペース、印刷機・紙折り機等を備えた作業スペースを設置し、「活動を支援する場の提供」を行っている。
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	
10	公民連携・協働事業	

### II. 事業目的の達成状況

#### 事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標 終了(予定)年度
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和3年度
11 区民プラザ利用者数	人	目標値	1,800	2,413	48	
		実績値	2,413	48		
		達成率	134%	2%		
		当該指標を選定した理由	市民活動を支援する場としてより多くの市民に活用してもらうことで、公益的活動が活発となり、市民協働の促進につながるため。			
目標値の設定根拠・算出方法	昨年の利用者数以上とすることを目標とする（令和2年度より見直し）					
12 区民プラザ利用登録団体数	団体	目標値	96	100	100	
		実績値	100	100		
		達成率	104%	100%		
		当該指標を選定した理由	公益的活動団体が増加することは、市民生活の向上に寄与するため。			
目標値の設定根拠・算出方法	昨年の登録団体数以上とすることを目標とする					

## 令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	市民活動施設運営事業（東区）	事業番号	213-010
-------	----------------	------	---------

### Ⅲ. 投入量

#### 事業コスト

（単位：千円）

事業費	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
		決算	決算	予算	決算	予算
13	事業費 (a)	2,548	2,350	130	39	130
財源内訳	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他（資料等複写徴収金）	158	114	130	16	130
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	2,390	2,236		23	
14	人件費 (b)	1,160	1,150	2,140	1,320	1,320
15	年間経費(c)=(a)+(b)	3,708	3,500	2,270	1,359	1,450

#### 事業費の内訳

（単位：千円）

事業費内訳	項目	年度		事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
		R2	決算				R2	決算		
16	消耗品費	R2	決算	39	23		R2	決算		
		R3	予算	93			R3	予算		
	物品等修繕料	R2	決算	0			R2	決算		
		R3	予算	20			R3	予算		
	通信運搬費	R2	決算	0			R2	決算		
		R3	予算	17			R3	予算		
		R2	決算			R2	決算			
		R3	予算			R3	予算			
		R2	決算			R2	決算			
		R3	予算			R3	予算			

### Ⅳ. 事業の効率性

#### 単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
		①	区民プラザ利用者数
②	上記①にかかる年間経費	3,500	1,359
③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）	1,451	28,313
備考（算出についての説明等）			

### Ⅴ. 評価

#### 費用対効果に係る所見

18	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、ミーティングスペース・印刷機の利用制限や休止を行った結果、区民プラザ利用者数が大幅に減少し、資料等複写徴収金も減少したため、単位あたり経費は大幅に増加した。また、今後も新型コロナウイルス感染症対策を実施し、利用制限を行い稼働するため、利用者数の増加及び費用対効果の向上は見込めないと考えられる。</p>
----	---

#### KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<p>新型コロナウイルス感染症対策のため、施設の閉鎖を一時的に行った。再開後も、換気や利用人数の制限等を行っており、今後も利用者の安全を確保するため、新型コロナウイルス感染症対策を継続したうえでの稼働が必要となる。しかし、当該施設は、十分な利用スペースの確保が難しい狭隘施設であり、多くの利用者が活用可能なスペースの提供が難しい。また、利用登録者の一部のみが当該施設を利用している状況にあり、真に市民団体の活動支援につながっているとは言い難い状況である。したがって令和4年度以降事業廃止を行う。</p>
----	---